

発 明

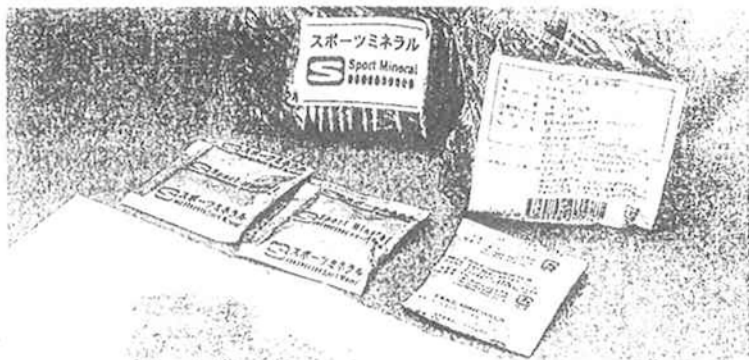
沖縄の技術

スポーツミネラル

くふう

● 465

スポーツミネラルのパッケージと中身



最近のマスコミ報道によると、全国各地でこの夏一番の暑さを記録し、熱中症患者が激増している。県内でも熱中症患者数が過去10年間で最悪のペースで増えており、県は非常事態宣言まで出したほどだ。

ところで、沖縄市の主婦が設立した「スポーツミネラル」社の眞玉橋麻紀社長は、高校生たちが部活中に熱中症で救急車で搬送されることが多いと聞き、その対策に沖縄のミネラル塩を利用することを発案したという。

ミネラル含有量の多いことで知られる「ぬちマース」と県産の粉

黒糖を主原料とする粉末タイプに仕上げ、写真のような一口サイズのアルミはく小袋に封入して、「スポーツミネラル」という商標で商品化した。

高校生たちがこの製品を部活の際に水で飲むようになってからは、熱中症も筋肉のけいれんもうそのように起きなくなったという。

キャンプで来県したプロ野球球団にこのスポーツミネラルを勧めたところ、中日ドラゴンズが採用しているという。6月の中日スポーツ紙は、製品の写真入りで、「夏場の選手支える甘い塩」という見

沖繩市
眞玉橋麻紀さん

出しで取り上げ、「今春の北谷キャンプ時から導入している。けいれんは水分不足と体の中の電解質のバランスが崩れることから起きる」とトレーナーのアドバイスを載せている。

眞玉橋社長は、激しいスポーツ時だけでなく、最近のように熱中症が多発する時期には、このスポーツミネラルを水で飲んで塩分を補給してほしい、と呼び掛けている。

7月に聞いたラジオ放送でも熱中症を取り上げ、「食塩は悪者にされているが、熱中症の場合には塩分が欠かせない」と警告していた。熱中症予防に有効な発明品が地元にあることを知ってほしい。特許・商標出願中。

熱中症の予防に効果

日曜発明教室会員 眞玉橋麻紀
 沖繩市比屋根1の11の17 電話
 098(930)5589 ※日曜発明教室
 (県工業教育研究会後援)は毎月
 第1日曜日午後1時・沖繩産業支
 援センターで開催、無料。